

人権教育

- ◇人権教育を全ての教育活動の基盤に据え、発達段階に応じて自分も他人も大切にする児童を育成する。
- ◇「毎日が人権の日」として、日々の生活を通して、いじめをはじめとした人権侵害を絶対に許さない仲間づくりを推進する。
- ◇一人一人のよさを生かし、支え合い高まり合う教育活動を推進する。

学力の向上

- ◇算数科を重点教科とし、児童を学習の主体者とする授業研究を進める。
- ◇教職員の指導力を向上させ、基礎・基本の徹底を図り、児童が自ら学ぼうとする意欲を高める。
- ◇個に応じた個を生かす指導支援により、児童の思考力、判断力、表現力等の学力の向上を図る。
- ◇タブレット端末等、ICT 機器を有効活用した授業改善を図る。

健康・安全

- ◇体力づくりを奨励し、健康で活力ある生活を営む力を育成する。
- ◇楽しく、安全に、安心して好き嫌いなく給食を食べられるようにする。
- ◇身の回りの危険に気付き、正しく判断し、自ら安全な行動がとれる実践力を養う。

教職員の意識改革

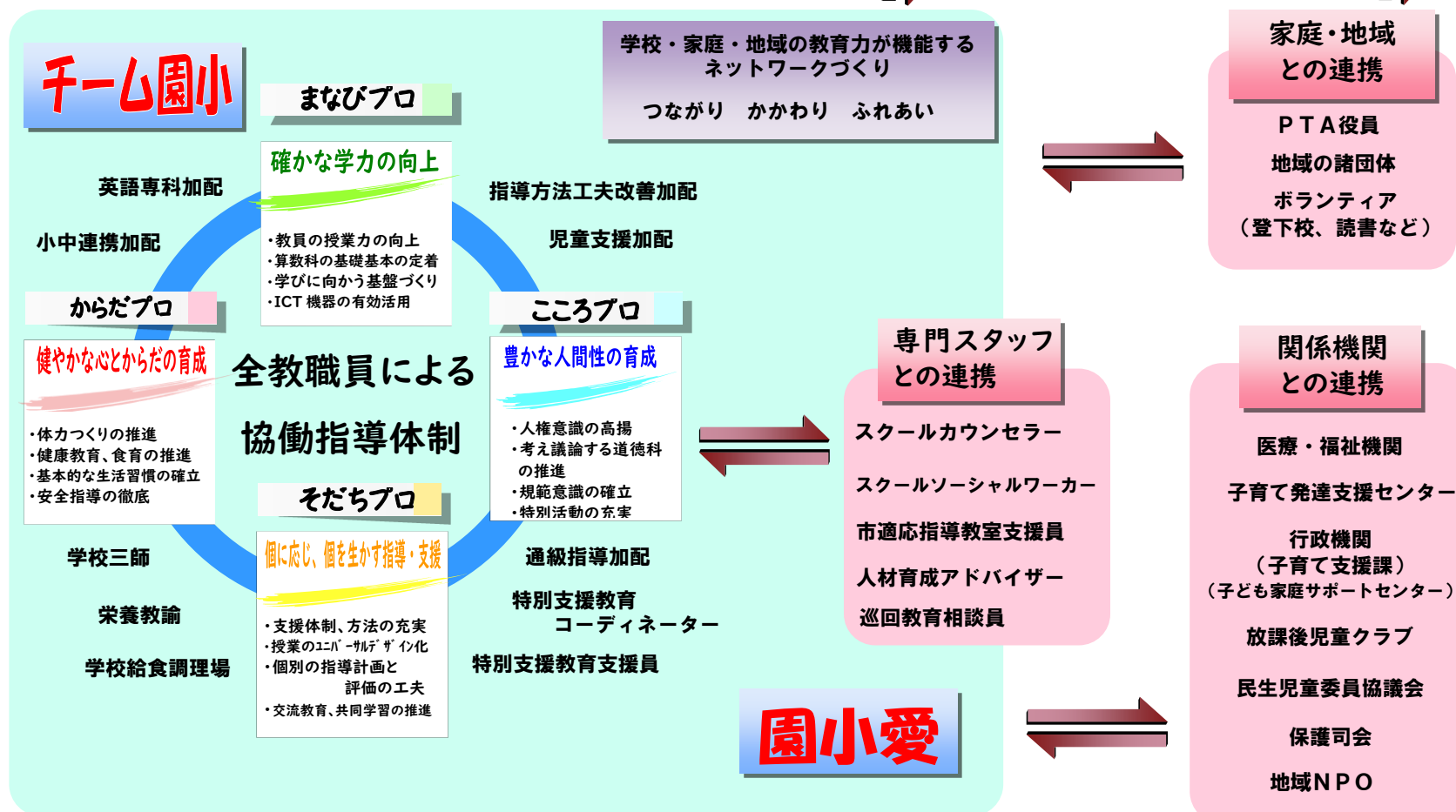
- ◇教職員一人一人のタイムマネジメント力を向上し、学校業務を効率的、組織的に推進する。
- ◇ICT 機器の活用により学校事務を省力化し、教職員の実労働時間を短縮し、働きやすい職場環境を整える。
- ◇教職員の主体的な学校経営への参画意識を醸成する。
- ◇OJTや研修を通しての若手教員の資質向上とミドルリーダーの育成を図る。

教育目標 『自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成』

教育理念 はじめに 子ども ありき



考える子 やさしい子 努力する子 たくましい子



保・幼・小・中の連携

- ◇就学前から義務教育9年間を見通し、児童の主体的な力を伸ばし、質の高い学力を身に付けさせる。
- ◇授業・保育公開と実践研究を進め、保・幼・小・中一貫した教育課程の編成を目指す。

地域とともにある学校 ～地域学校協働活動の推進～

- ◇ともに子どもを育てるという視点から、地域の方々と目標を共有し、『社会に開かれた教育課程』を創造し、将来、地域の主体者となる子どもを地域とともに育成する。

学校運営協議会 (コミュニティ・スクール)

地域学校協働活動推進員

家庭・地域との連携

PTA役員
 地域の諸団体
 ボランティア
 (登下校、読書など)

関係機関との連携

医療・福祉機関
 子育て発達支援センター
 行政機関
 (子育て支援課)
 (子ども家庭サポートセンター)
 放課後児童クラブ
 民生児童委員協議会
 保護司会
 地域NPO